

## 増値税還付廃止後の中国工場の最新状況について

### JSC 貿易部ニュース 中国編

いつもメルマガをご覧くださいありがとうございます。

今年の春節明けは、中国の石材工場でも例年とは少し違う空気が流れていました。増値税還付の廃止により、3月には駆け込み受注が一気に増え、中旬から月末にかけては足の踏み場もないといような工場も多くありました。現地の担当者からは「管理が追いつかない」「生産ラインの調整が難しい」といった悲鳴に近い声上がるくらいでした。

当社では制度変更に合わせて主要工場へ「生産計画の前倒し」「書類処理の事前整理」「加工ラインの調整」「検品体制の強化」を事前に依頼して準備を進めておりましたが、一部で納期の遅れが発生してしまい、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

### ■ 4月末時点：現地工場は通常稼働へ回復

4月に入り制度変更後の運用が落ち着いたことで、現地工場の混乱も徐々に解消しており、4月末時点ではほぼ通常の生産ペースに戻っています。

また、3月の駆け込み需要の反動で、現在は一部ラインに加工の空きが出始めています。このタイミングを活かし、当社では「加工の前倒し」「納期の安定化」「品質チェックの強化」など、さらなる管理体制の強化に取り組んでいます。

### ■ 5月の労働節（5/1～5）による港湾混雑の可能性

中国では5月1日～5日が労働節の大型連休となり、この期間は例年、出荷集中・事務作業の停滞・港へのコンテナ搬入の期限前倒し変更・港湾混雑などが重なり、厦門港でも物流が不安定になりやすい時期です。

## ■ お客様へのお願い

労働節前後は物流が乱れやすいため、通常より 1~2 週間早めのご注文 をいただけますと、より確実な納期管理が可能です。

当社としましても、現地工場との連携体制を一層強化し、検品工程や生産管理の精度向上に引き続き取り組んでまいります。安定した品質と確実な納期をお届けできるよう、より丁寧な管理体制の構築を進めてまいります。

## 【今月の石種紹介】

今月は、日本市場で長年高い評価を得ている定番のグレー系御影石「アーバングレー」と「GB-4 (MD-8)」を改めてご紹介いたします。

### ■ アーバングレー

“安定供給・加工性・品質の三拍子が揃った万能石種”

落ち着いた中間グレーで、和型・洋型どちらにも合わせやすく、外構材にも幅広く使用されています。

#### 〈特長〉

- ・ムラが少なくロット差が安定
- ・硬度が高く、加工時の欠け・割れが少ない
- ・磨きの艶が出やすく、仕上がりが美しい
- ・和洋墓石・外柵材など用途が広い
- ・長期的に供給が安定 しており、価格変動も比較的穏やか



### ■ GB-4 (MD-8)

アーバングレーと並んで人気の高い中間グレー系石種。

落ち着いた色合いと均一な石目が特徴で、コストパフォーマンスにも優れています。

### 〈特長〉

- ・ロットの安定性が高く、色合わせが容易
- ・外柵材・洋型墓石・付属品など幅広い用途に適合
- ・供給量が安定 しており、長期案件にも安心
- ・ボリューム案件では特に価格と品質のバランスが良い



## ■ 最後に

現地の状況が変化する中でも、お客様に安心してご依頼いただけるよう、JSC 貿易部では**連携・検品・管理体制の強化**を継続しております。

これからも、より良いサービスの提供に努めてまいります。  
今後ともどうぞよろしくお願いたします。

2026/05/01